学校番号	1011

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	文学国語	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	新編「文学国語」（大修館書店）						
副教材等	常用漢字必携パーフェクトクリア　三訂版（尚文出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

随想・評論・小説・詩・短歌など様々なジャンルの文章を読んでいきます。１年生での学習を生かして、より詳細に正確に読解していく力を養っていきます。
まずはしっかり授業を聞いてノートを書くことを徹底してください。また、プリントを使って授業を進めていくこともあります。なくさないように各自で整理しておいてください。
また、ダブルクリアやライトパーフェクトを引き続き活用して、漢字の知識を深めたり語彙力を高めたりしていきます。

2　学習の到達目標

・言語活動を通して、漢字の知識を深め、語彙力を伸ばすことをめざす。
・言葉による見方・考え方を働かせ、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成することをめざす。
・様々な言語表現に興味を持たせ、進んで文章に触れることによって自己の言語感覚を磨こうとする態度の育成をめざす。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。	深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1	自分自身の生き方を見つめる ［教材］「少なくとも最後まで歩かなかった」	a：我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 b［　読　］：内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえている。 c：想像することや共感することをとおして、自分の生き方について考えを深めようとしている。	ノート 小テスト 定期考査	ノート 定期考査	提出物 授業態度
	文体の特徴や語りの構造を捉える ［教材］「山月記」	a：文章の種類や特徴などについて理解を深めている。 b［　読　］：内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえている。 c：文体の特徴や語りの構造に興味をもち、登場人物の心情や境遇をふまえて、作品を読み味わおうとしている。	ノート 定期考査	ノート 補助プリント 定期考査	提出物 授業態度
2	幅広い視点で日本の言語文化の特徴を捉える ［教材］「ナイン」	a：言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 b［　読　］：作品の内容や解釈をふまえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。 c：作者のものの見方をとおして、日本の言語文化の特徴について考えを深めようとしている。	ノート 小テスト 定期考査	ノート 補助プリント 定期考査	提出物 授業態度
	登場人物の境遇と心情をおさえる ［教材］「こころ」	a：情景や心情を表す語句に注目し、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b［　読　］：内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえている。 c：登場人物の境遇や、それぞれの人物関係をおさえ、作品の魅力を読み味わおうとしている。	ノート 定期考査	ノート 補助プリント 定期考査	提出物 授業態度
3	韻文の表現や効果について理解を深める ［教材］「道程」「永訣の朝」	a：言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 b［　読　］：語り手の視点や場面の設定のしかた、表現の特色について評価することをとおして、内容を解釈している。 c：韻文の表現や効果について理解を深め、作品の魅力を読み味わおうとしている。	ノート 小テスト 定期考査	ノート ワーク 定期考査	提出物 授業態度
	韻文の表現や効果について理解を深める ［教材］「現代の恋　近代の恋　古典の恋」	a：文体の特徴や修辞などの表現の技法について、体系的に理解し使っている。 b［　読　］：作品の内容や解釈をふまえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。 c：韻文の表現や効果について理解を深め、作品の魅力を読み味わおうとしている。	ノート 小テスト 定期考査	ノート 補助プリント 定期考査	提出物 授業態度

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　２０　）時間

・読むこと　…　（　５０　）時間